

平成26年度
大学院医学工学総合教育部
博士課程(工学領域)学生募集要項
前期募集

Application Guidelines for 2014
First Call for Applications
INTERDISCIPLINARY GRADUATE SCHOOL
OF MEDICINE AND ENGINEERING
DOCTORAL COURSE
(DIVISION OF ENGINEERING)



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI

山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI
(<http://www.yamanashi.ac.jp>)

《アドミッション・ポリシー》

◇山梨大学の理念・目標とアドミッション・ポリシー

[理念・目的]

豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する教育・研究を行います。

[キャッチフレーズ]

地域の中核、世界の人材

[教育目標]

個人の尊厳を重んじ、多様な文化や価値観を受け入れ、自ら課題を見いだし解決に努力する積極性、先見性、創造性に富んだ人材の養成を目指しています。

[アドミッション・ポリシー]

本学の理念・目的を理解し、学習意欲と社会に貢献したいという意思のある人を求めています。

◇大学院医学工学総合教育部博士課程の理念・目標とアドミッション・ポリシー

[理念・目的]

現代社会が直面する課題の解決に応用でき、また、これら応用研究の基礎となる学術研究を、国際的視野を持って創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を養成する教育・研究を行います。

[教育目標]

研究者もしくは高度な専門技術者として自立して研究活動を行うに必要な深い学識と高度な研究能力並びに高い倫理観を備えた優れた研究者もしくは高度な専門技術者の育成を目指しています。

[アドミッション・ポリシー]

基礎的な研究及び独創的な研究を推進し、現在及び未来世代に貢献することに意欲を持った人を求めます。

工学領域

・機能材料システム工学専攻

各種先端ナノデバイスやエレクトロニクス素材開発研究などにおいて、先端的知識と技術を駆使して新規産業分野を開拓し、さらに発展させたいと考えている創造的な人を求めます。

・情報機能システム工学専攻

生産システムや情報システムを構成するハードウェア、ソフトウェア、情報通信ネットワークを広い視野から設計、構築、運用でき、国際的なプロジェクトで活躍することを目指す人を求めます。

・環境社会創生工学専攻

環境と調和した社会基盤の整備・保全に関する技術開発、自然機能に関する先端的技術の開発、社会の政策・計画における予測・評価手法の開発に関わる専門技術者・研究者を目指す人を求めます。

・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム

燃料電池、太陽電池、水素製造、熱電変換などの多様なグリーンエネルギーの変換と貯蔵に関する知識と先端技術を習得し、低炭素社会の実現に向けて国際的に活躍する強い意欲を持った人を求めます。なお、本プログラムは、文部科学省・博士課程教育リーディングプログラム（5年一貫）に採択されています。

目次

Index

学生募集要項 Application Guidelines

一般選抜学生募集要項	1
社会人特別選抜学生募集要項	5
外国人留学生特別選抜学生募集要項	9
国際流域総合水管理特別コース学生募集要項	13
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム学生募集要項	17
General Selection Application Guideline	23
Special Selection Application Guideline for Working Members of Society	27
Special Selection Application Guideline for Overseas Students	31
International Special Doctoral Course for Integrated River Basin Management Application Guideline	36
Special Doctoral Program for Green Energy Conversion Science and Technology Application Guideline	41

本学所定の用紙(綴じ込み) Designated forms (enclosed)

- 別紙様式1 入学志願票・受験票・検定料受付証明書貼付票
(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム)
- Attached form 1 : Entrance application form, Examination admission slip and Examination fee receipt affixation sheet
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)
- 別紙様式2 研究業績調書
(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム)
- Attached form 2 : List of research achievements
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)
- 別紙様式3 研究計画書
(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム)
- Attached form 3 : Research Project Plan
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)
- 別紙様式4 受験承諾書
(社会人特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム)
- Attached form 4 : Letter of approval
(Special selection for working members of society, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)
- 別紙様式5 履 歴 書
(外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム)
- Attached form 5 : Resume
(Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)
- 別紙様式6 入学試験出願資格認定審査調査書
(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム)
- Attached form 6 : Examination form for the approval of application requirements
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)

〈お知らせ〉

博士課程工学領域では、下記の日程により『後期募集』も実施いたします。

◎募集要項配布予定時期：平成25年11月上旬

◎試験実施予定日：平成26年2月1日(土)

※詳細については、右記までお問い合わせください。

〈Notice〉

There will be a second call for applications for the Ph. D program in the field of engineering. The pertinent dates are below.

◎ Scheduled date for distribution of entrance requirements :

Beginning of November, 2013

◎ Scheduled testing date : Saturday 1st February, 2014

※Contact for details : See the box at right

《 問い合わせ先 》

山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37
電話 055-220-8046

《 References 》

Department of Academic Affairs Support
Office of Admissions, University of Yamanashi
4 - 4 - 37 Takeda Kofu-city,
Yamanashi-ken 400-8510 Japan
Tel: 055-220-8046

一般選抜学生募集要項

1 募集人員

専攻名	募集人員
機能材料システム工学専攻	5人
情報機能システム工学専攻	4人
環境社会創生工学専攻	10人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位を取得する見込みの方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (6) 外国の学校、上記の（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の（7）又は（8）により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、4ページの「12 出願資格認定審査について」を参照してください。

3 出願手続

- (1) 出願期間 : 平成25年6月24日(月)～6月28日(金)(期間厳守)
 - ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
 - イ 持参の場合は、出願期間中の毎日9時から16時30分の間に受け付けます。
 - ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、6月26日(水)の消印まで有効とします。
- (2) 提出先 : 〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37
山梨大学教学支援部入試課
電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
① 検定料受付証明書 貼付票 (入学検定料) (30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「 <u>検定料受付証明書</u> 」を受領し、出願時に「 <u>検定料受付証明書貼付票</u> 」に「 <u>検定料受付証明書</u> 」(原本)を貼り付けて、提出してください。 (【入学検定料払込等についての注意事項】参照)
② 入学志願票 受験票	入学志願票については、別紙様式1-1(裏面にも)に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(1)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 出願資格の(2)～(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。
④ 修士課程修了 (見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 出願資格の(2)～(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。
⑤ 修士の学位論文等	<ul style="list-style-type: none"> 修士の学位等を有する方で、修士論文の審査を受けた方は修士論文の写しまたはその要約(2000字(英語の場合は500words)程度)を、特定の課題についての研究の成果の審査を受けた方は研究成果の要約(2000字(英語の場合は500words)程度)またはそれに相当するものを提出してください。 上記以外の方は、研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等代表的なもの10編以内)を提出してください。
⑥ 研究計画書	別紙様式3を提出してください。
⑦ 入学願書提出者票 あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑧ 返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑨ 住民票	国籍が日本国以外の方で、住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票を提出してください。 住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
⑩ その他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関(銀行又は郵便局)の窓口において振込んでください。(ATMでの振込は不可)

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**
- (2) 入学希望時期(4月入学、10月入学)を記載欄に必ず記入してください。
なお、出願後は入学希望時期の変更はできませんので、ご留意ください。

- (3) 出願書類の受付後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。
- (4) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (5) 出願手続後は、記載事項の変更は認めません。
- (6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、修士の学位論文等の審査、口述試験（研究計画に関する試問等）、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

試験日	試験区分	試験時間
平成25年7月13日(土)	口述試験	9:00～

(2) 試験場

山梨大学甲府東キャンパス A-2号館 他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年7月19日(金) 17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ (<http://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度前期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成25年10月(後期)又は平成26年4月(前期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、別紙「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成25年10月入学	平成25年9月13日(金)
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)

(2) 納入金は、入学金282,000円(予定)です。

- ① 銀行の窓口において、入学金を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあつては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。
- ② 入学金は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学金はいかなる理由があつても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成25年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

平成26年4月入学者は、前期分267,900円（年額 535,800円）の予定です。

- ・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。
- ・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 出願資格認定審査について

- (1) 出願資格の(7)に定める「文部科学大臣の指定した方」とは、大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方です。
- (2) 出願資格の(7)又は(8)に係る本大学院における認定は、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）の審査により行います。
- (3) 出願資格(7)又は(8)により出願する方は、「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式6)」に研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）を添付し、5月20日(月)から5月24日(金)の間（期間厳守）に教学支援部入試課に提出してください。
なお、郵送の場合は、書留速達郵便とし、5月22日(水)の消印まで有効とします。
- (4) 審査結果は、6月7日(金)までに本人あてに通知します。

13 長期履修制度

本博士課程（工学領域）では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制約される方のために、標準修業年限（3年）を超えて一定期間（最長6年）にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、3年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることになります。

本制度の手続等については、教学支援部教務課工学部教務グループ（大学院担当）（電話 055-220-8730）までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

- (1) 4月（前期）入学希望者 2月末日
- (2) 10月（後期）入学希望者 8月末日

14 その他

出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

社会人特別選抜学生募集要項

本博士課程では、各種の研究機関、企業等で研究開発などに活躍中の社会人を在職のまま大学院に受け入れ、併せて教育研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものであります。この趣旨に基づき、優れた専門知識と十分な研究業績を有する社会人について、特別選抜による学生募集を実施します。

1 募集人員

専攻名	募集人員
機能材料システム工学専攻	若干人
情報機能システム工学専攻	若干人
環境社会創生工学専攻	若干人

2 出願資格

官公庁又は企業等に勤務し、所属長から推薦を受け入学後もその身分を有する方で、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方
- (6) 外国の学校、上記の（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の（7）又は（8）により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、8ページの「12 出願資格認定審査について」を参照してください。

3 出願手続

- (1) 出願期間 : 平成25年6月24日(月)～6月28日(金)(期間厳守)
 - ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
 - イ 持参の場合は、出願期間中の毎日9時から16時30分間に受け付けます。
 - ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、6月26日(水)の消印まで有効とします。
- (2) 提出先 : 〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37

山梨大学教学支援部入試課
電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
① 検定料受付証明書 貼付票 (入学検定料) (30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。 (【入学検定料払込等についての注意事項】参照)
② 入学志願票 受験票	入学志願票については、別紙様式1-1(裏面にも)に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(1)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。
④ 修士課程 修了証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。
⑤ 研究業績を証明 する書類等	研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等代表的なもの10編以内)を提出してください。
⑥ 研究計画書	別紙様式3を提出してください。
⑦ 受験承諾書	別紙様式4を提出してください。
⑧ 入学願書提出者票 あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑨ 返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑩ その他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関(銀行又は郵便局)の窓口において振込んでください。(ATMでの振込は不可)

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**
- (2) 入学希望時期(4月入学、10月入学)を記載欄に必ず記入してください。
なお、出願後は入学希望時期の変更はできませんので、ご注意ください。
- (3) 出願書類の受付後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。
- (4) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (5) 出願手続後は、記載事項の変更は認めません。
- (6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、**入学を取り消すことがあります。**

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、口述試験（研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

試験日	試験区分	試験時間
平成25年7月13日(土)	口述試験	9:00～

(2) 試験場

山梨大学甲府東キャンパス A-2号館 他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年7月19日(金) 17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ (<http://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度前期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成25年10月(後期)又は平成26年4月(前期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、別紙「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成25年10月入学	平成25年9月13日(金)
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)

(2) 納入金は、入学料282,000円(予定)です。

① 銀行の窓口において、入学料を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあつては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

② 入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成25年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

平成26年4月入学者は、前期分267,900円（年額 535,800円）の予定です。

- ・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。
- ・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 出願資格認定審査について

- (1) 出願資格の(7)に定める「文部科学大臣の指定した方」とは、大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方です。
- (2) 出願資格の(7)又は(8)に係る本大学院における認定は、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）の審査により行います。
- (3) 出願資格(7)又は(8)により出願する方は、「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式6)」に研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）を添付し、5月20日(月)から5月24日(金)の間（期間厳守）に教学支援部入試課に提出してください。
なお、郵送の場合は、書留速達郵便とし、5月22日(水)の消印まで有効とします。
- (4) 審査結果は、6月7日(金)までに本人あてに通知します。

13 長期履修制度

本博士課程（工学領域）では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制約される方のために、標準修業年限（3年）を超えて一定期間（最長6年）にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、3年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることになります。

本制度の手続等については、教学支援部教務課工学部教務グループ（大学院担当）（電話 055-220-8730）までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

- (1) 4月（前期）入学希望者 2月末日
- (2) 10月（後期）入学希望者 8月末日

14 その他

出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

外国人留学生特別選抜学生募集要項

本博士課程では、外国人（留学生）（博士課程における修学を目的として入国しようとする方及びすでに入国している方）を積極的に受け入れ、学問の急速な国際化や国際的学術協力の実を一層上げようとするものであります。この趣旨に基づき、博士課程の学生にふさわしい専門知識と研究業績を有する外国人（留学生）について、特別選抜による学生募集を実施します。

1 募集人員

専攻名	募集人員
機能材料システム工学専攻	若干人
情報機能システム工学専攻	若干人
環境社会創生工学専攻	若干人

2 出願資格

日本国籍を有しない方で、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位を取得する見込みの方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (6) 外国の学校、上記の（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の（7）又は（8）により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、12ページの「12 出願資格認定審査について」を参照してください。

3 出願手続

- (1) 出願期間：平成25年6月24日(月)～6月28日(金)(期間厳守)
 - ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
 - イ 持参の場合は、出願期間中の毎日9時から16時30分の間を受け付けます。
 - ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、6月26日(水)の消印まで有効とします。
- (2) 提出先：〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37

山梨大学教学支援部入試課

電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
① 検定料受付証明書 貼付票 (入学検定料) (30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。ただし、日本政府(文部科学省)国費留学生の場合は不要です。【入学検定料払込等についての注意事項】参照 国外で手続する方は、【入学検定料払込等についての注意事項】を参照のうえ、海外の金融機関から送金してください。
② 入学志願票 受験票	入学志願票については、別紙様式1-2に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(1)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。
④ 修士課程修了 (見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。
⑤ 研究業績を証明 する書類等	研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等代表的なもの10編以内)を提出してください。
⑥ 研究計画書	別紙様式3を提出してください。
⑦ 住民票	住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票を提出してください。 住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
⑧ 履歴書	別紙様式5を提出してください。
⑨ 入学願書提出者票 あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑩ 返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑪ その他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

(国内出願) 日本国内で送金する場合

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関(銀行又は郵便局)の窓口において振込んでください。(ATMでの振込は不可)

(国外出願) 日本国外から送金する場合

金融機関で検定料：額面30,000円(日本円)を次の要領に従って海外の金融機関から送金してください。その際、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。

送金種類：電信送金

支払方法：通知払

支払銀行手数料：依頼人負担

振込銀行手数料：依頼人負担

送金金額：¥30,000

送金先口座

銀行名：山梨中央銀行武田通支店

住所：山梨県甲府市武田二丁目11-1

金融機関コード：YCHBJPJT

預金種別：普通預金

口座番号：630186

口座名義：国立大学法人 山梨大学（山梨県甲府市武田四丁目4-37）

※銀行手数料を含む全ての手数料は依頼人が負担し、本学の口座に検定料：額面30,000円を入金してください。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だつて、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**
- (2) 入学希望時期（4月入学、10月入学）を記載欄に必ず記入してください。
なお、出願後は入学希望時期の変更はできませんので、ご注意ください。
- (3) 出願書類の受付後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。
- (4) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (5) 出願手続後は、記載事項の変更は認めません。
- (6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、口述試験（研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本募集においては、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行っています。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除する事があります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する主指導教員との事前打合せの時に連絡します。

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

試験日	試験区分	試験時間
平成25年7月13日(土)	口述試験	9:00～

(2) 試験場

山梨大学甲府東キャンパス A-2号館 他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年7月19日(金) 17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ (<http://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度前期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成25年10月(後期)又は平成26年4月(前期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、別紙「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成25年10月入学	平成25年9月13日(金)
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)

(2) 納入金は、入学金282,000円(予定)です。

① 銀行の窓口において、入学金を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合)にあつては、当該保護者等の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

② 入学金は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学金はいかなる理由があつても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成25年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

平成26年4月入学者は、前期分267,900円(年額535,800円)の予定です。

・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。

・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 出願資格認定審査について

(1) 出願資格の(7)に定める「文部科学大臣の指定した方」とは、大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方です。

(2) 出願資格の(7)又は(8)に係る本大学院における認定は、研究業績を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等)の審査により行います。

(3) 出願資格(7)又は(8)により出願する方は、「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式6)」に研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等)を添付し、5月20日(月)から5月24日(金)の間(期間厳守)に教学支援部入試課に提出してください。

なお、郵送の場合は、書留速達郵便とし、5月22日(水)の消印まで有効とします。

(4) 審査結果は、6月7日(金)までに本人あてに通知します。

13 長期履修制度

本博士課程(工学領域)では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制約される方のために、標準修業年限(3年)を超えて一定期間(最長6年)にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、3年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることとなります。

本制度の手続等については、教学支援部教務課工学部教務グループ(大学院担当)(電話 055-220-8730)までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

(1) 4月(前期)入学希望者 2月末日

(2) 10月(後期)入学希望者 8月末日

14 その他

出願にあつて知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

国際流域総合水管理特別コース 学生募集要項

世界の水問題に対処するためには、専門家がお互いに協力しあう国際的人材ネットワークの形成が必要です。これは、世界の水問題が一国では解決し得ない問題も含んでいるためです。そして、このネットワークの中核を構成する人として、国際的に評価される研究ができ、研究成果を実流域に適用できる実務能力を持っている人が必要になっています。

本コースは、そのような人を養成するために、博士課程環境社会創生工学専攻の中に設けられています。

1 募集人員

専攻名	募集人員
環境社会創生工学専攻 国際流域総合水管理特別コース	若干人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位を取得する見込みの方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (6) 外国の学校、上記の（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

[注] 上記の（7）又は（8）により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、16ページの「12 出願資格認定審査について」を参照してください。

3 出願手続

- (1) 出願期間 : 平成25年6月24日(月)～6月28日(金)(期間厳守)
 - ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
 - イ 持参の場合は、出願期間中の毎日9時から16時30分の間を受け付けます。
 - ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、6月26日(水)の消印まで有効とします。
- (2) 提出先 : 〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37
山梨大学教学支援部入試課
電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
① 検定料受付証明書 貼付票 (入学検定料) (30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。ただし、日本政府(文部科学省)国費留学生の場合は不要です。〔入学検定料払込等についての注意事項〕参照 国外で手続する方は、〔入学検定料払込等についての注意事項〕を参照のうえ、海外の金融機関から送金してください。
② 入学志願票 受験票	入学志願票については、別紙様式1-2に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(1)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
④ 修士課程修了 (見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑤ 研究業績を 証明する書類等	修士の学位を有する方は学位論文の写し、それ以外の方は、研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等代表的なもの10編以内)を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑥ 研究計画書	別紙様式3を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑦ 住民票	国籍が日本国以外の方で、住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票を提出してください。 住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
⑧ 履歴書	別紙様式5を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑨ 入学願書提出者票 あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑩ 返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑪ その他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

〔入学検定料払込等についての注意事項〕

(国内出願) 日本国内で送金する場合

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関(銀行又は郵便局)の窓口において振込んでください。(ATMでの振込は不可)

(国外出願) 日本国外から送金する場合

金融機関で検定料：額面30,000円(日本円)を次の要領に従って海外の金融機関から送金してください。その際、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。

送金種類：電信送金
支払方法：通知払
支払銀行手数料：依頼人負担
振込銀行手数料：依頼人負担
送金金額：¥30,000
送金先口座

銀行名：山梨中央銀行武田通支店
住所：山梨県甲府市武田二丁目11-1
金融機関コード：YCHBJPJT
預金種別：普通預金
口座番号：630186
口座名義：国立大学法人 山梨大学（山梨県甲府市武田四丁目4-37）

※銀行手数料を含む全ての手数料は依頼人が負担し、大学の口座に検定料：額面30,000円を入金してください。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**
- (2) 入学希望時期（4月入学、10月入学）を記載欄に必ず記入してください。
なお、出願後は入学希望時期の変更はできませんので、ご注意ください。
- (3) 出願書類の受付後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。
- (4) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (5) 出願手続後は、記載事項の変更は認めません。
- (6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学を志願する社会人の方で、現職のまま本学に在籍することを希望する方は、所属機関長等による「受験承諾書」（別紙様式4）を提出してください。

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、口述試験（日本語または英語による研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本特別コースでは、毎年1～3回、本学と交流のある外国の大学、研究機関等で入学希望者の予備面接を行っています。この国外での予備面接を受けた方で、推薦書を提出した方については、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時については、希望する指導教員との事前打合せの時に連絡します。

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

試験日	試験区分	試験時間
平成25年7月13日(土)	口述試験	9:00～

(2) 試験場

山梨大学甲府東キャンパス A-2号館 他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年7月19日(金) 17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。**(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)**

なお、合格者の受験番号をホームページ (<http://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度前期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成25年10月（後期）又は平成26年4月（前期）入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、別紙「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月（後期）入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日（予定）

入学時期	入学手続日
平成25年10月入学	平成25年9月13日(金)
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)

(2) 納入金は、入学料282,000円（予定）です。

- ① 銀行の窓口において、入学料を振込む際には、振込み手続を行う方（振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあっては、当該保護者等）の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、旅券など）の提示が必要となります。
 - ② 入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- (3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成25年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

平成26年4月入学者は、前期分267,900円（年額 535,800円）の予定です。

- ・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。
- ・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 出願資格認定審査について

- (1) 出願資格の(7)に定める「文部科学大臣の指定した方」とは、大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方です。
- (2) 出願資格の(7)又は(8)に係る本大学院における認定は、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）の審査により行います。
- (3) 出願資格(7)又は(8)により出願する方は、「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式6)」に研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）を添付し、5月20日(月)から5月24日(金)の間（期間厳守）に教学支援部入試課に提出してください。
なお、郵送の場合は、書留速達郵便とし、5月22日(水)の消印まで有効とします。
- (4) 審査結果は、6月7日(金)までに本人あてに通知します。

13 長期履修制度

本博士課程（工学領域）では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制約される方のために、標準修業年限（3年）を超えて一定期間（最長6年）にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、3年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることとなります。

本制度の手続等については、教学支援部教務課工学部教務グループ（大学院担当）（電話 055-220-8730）までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

- (1) 4月（前期）入学希望者 2月末日
- (2) 10月（後期）入学希望者 8月末日

14 その他

出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム 学生募集要項

人類が直面している最も大きな課題の一つであり、我が国の新成長戦略分野の一つとして位置づけられているグリーンエネルギーの変換と貯蔵に関する科学技術の飛躍的発展が強く望まれています。本プログラムは、エネルギー変換工学とその経済性に広い視野角を持ちグローバルに活躍するグリーンイノベーション創出のリーダーを、産学官が理念を共有した教育体制により育成するために設けられています。

なお、本プログラムは、文部科学省・博士課程教育リーディングプログラムに採択されています。

1 募集人員

プログラム名	募集人員
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	10人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位を取得する見込みの方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成26年3月（平成25年10月入学希望者は、平成25年9月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (6) 外国の学校、上記の（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の（7）又は（8）により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、21ページの「12 出願資格認定審査について」を参照してください。

3 出願手続

- (1) 出願期間 : 平成25年6月24日(月)～6月28日(金)(期間厳守)
 - ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
 - イ 持参の場合は、出願期間中の毎日9時から16時30分の間に受け付けます。
 - ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、6月26日(水)の消印まで有効とします。
- (2) 提出先 : 〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37
山梨大学教学支援部入試課
電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
① 検定料受付証明書 貼付票 (入学検定料) (30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。ただし、日本政府(文部科学省)国費留学生の場合は不要です。【入学検定料払込等についての注意事項】参照 国外で手続する方は、【入学検定料払込等についての注意事項】を参照のうえ、海外の金融機関から送金してください。
② 入学志願票 受験票	入学志願票については、別紙様式1-2に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(1)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
④ 修士課程修了 (見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 出願資格の(2)~(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑤ 研究業績を 証明する書類等	修士の学位を有する方は学位論文の写し、それ以外の方は、研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等代表的なもの10編以内)を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑥ 研究計画書	別紙様式3を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑦ 住民票	国籍が日本国以外の方で、住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票を提出してください。 住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
⑧ 履歴書	別紙様式5を提出してください。 (日本政府(文部科学省)国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。)
⑨ 入学願書提出者票 あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑩ 返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑪ その他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

(国内出願) 日本国内で送金する場合

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関(銀行又は郵便局)の窓口において振込んでください。(ATMでの振込は不可)

(国外出願) 日本国外から送金する場合

金融機関で検定料：額面30,000円(日本円)を次の要領に従って海外の金融機関から送金してください。その際、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。

送金種類：電信送金
支払方法：通知払
支払銀行手数料：依頼人負担
振込銀行手数料：依頼人負担
送金金額：¥30,000
送金先口座

銀行名：山梨中央銀行武田通支店
住所：山梨県甲府市武田二丁目11-1
金融機関コード：YCHBJPJT
預金種別：普通預金
口座番号：630186
口座名義：国立大学法人 山梨大学（山梨県甲府市武田四丁目4-37）

※銀行手数料を含む全ての手数料は依頼人が負担し、大学の口座に検定料：額面30,000円を入金してください。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**
- (2) 入学希望時期（4月入学、10月入学）を記載欄に必ず記入してください。
なお、出願後は入学希望時期の変更はできませんので、ご注意ください。
- (3) 出願書類の受付後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。
- (4) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (5) 出願手続後は、記載事項の変更は認めません。
- (6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (7) 入学を志願する社会人の方で、現職のまま本学に在籍することを希望する方は、「入学志願票」(別紙様式1-2) 区分欄の「社会人」を○で囲み、所属機関長等による「受験承諾書」(別紙様式4)を提出してください。

5 選抜方法

- (1) 入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、筆記試験（専門科目と英語読解）、口述試験（日本語または英語による研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。ただし、社会人の方は、業績を審査し、筆記試験に替えて口頭試問を行うことがあります。希望する指導教員との事前打合せの時にご確認ください。

筆記試験

専門科目：電気化学、無機材料科学、表面科学、材料工学、電子物性から1科目選択
試験時間80分、関数電卓を持参してください。

英語：専門分野の英語
試験時間60分

口述試験

研究計画等に関する口頭発表（発表時間20分）にはOHP原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア（MS-Power Point等）を用いてください。プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。

なお、本プログラムでは、毎年1～3回、本学と交流のある外国の大学、研究機関等で入学希望者の予備面接を行っています。この国外での予備面接を受けた方で、所属長等からの推薦書を提出した方については、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時については、希望する指導教員との事前打合せの時に連絡します。

- (2) 配点

筆記試験 (専門科目)	筆記試験 (英語)	口述試験	合計
200点	100点	100点	400点

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

試験日	試験区分	試験時間
平成25年7月13日(土)	筆記試験・口述試験	9:00～

(2) 試験場

山梨大学甲府東キャンパス A-2号館 他

※詳細については、受験票送付時にお知らせするほか、希望する指導教員にお問い合わせください。

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年7月19日(金) 17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ (<http://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度前期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成25年10月(後期)又は平成26年4月(前期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、別紙「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成25年10月入学	平成25年9月13日(金)
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)

(2) 納入金は、入学金282,000円(予定)です。

① 銀行の窓口において、入学金を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあつては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

② 入学金は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学金はいかなる理由があっても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成25年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

平成26年4月入学者は、前期分267,900円(年額535,800円)の予定です。

・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。

・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 出願資格認定審査について

- (1) 出願資格の(7)に定める「文部科学大臣の指定した方」とは、大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方です。
- (2) 出願資格の(7)又は(8)に係る本大学院における認定は、研究業績を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等)の審査により行います。
- (3) 出願資格(7)又は(8)により出願する方は、「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式6)」に研究業績調書(別紙様式2)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等)を添付し、5月20日(月)から5月24日(金)の間(期間厳守)に教学支援部入試課に提出してください。
なお、郵送の場合は、書留速達郵便とし、5月22日(水)の消印まで有効とします。
- (4) 審査結果は、6月7日(金)までに本人あてに通知します。

13 長期履修制度

本博士課程(工学領域)では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制約される方のために、標準修業年限(3年)を超えて一定期間(最長6年)にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、3年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることになります。

本制度の手続等については、教学支援部教務課工学部教務グループ(大学院担当)(電話 055-220-8730)までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

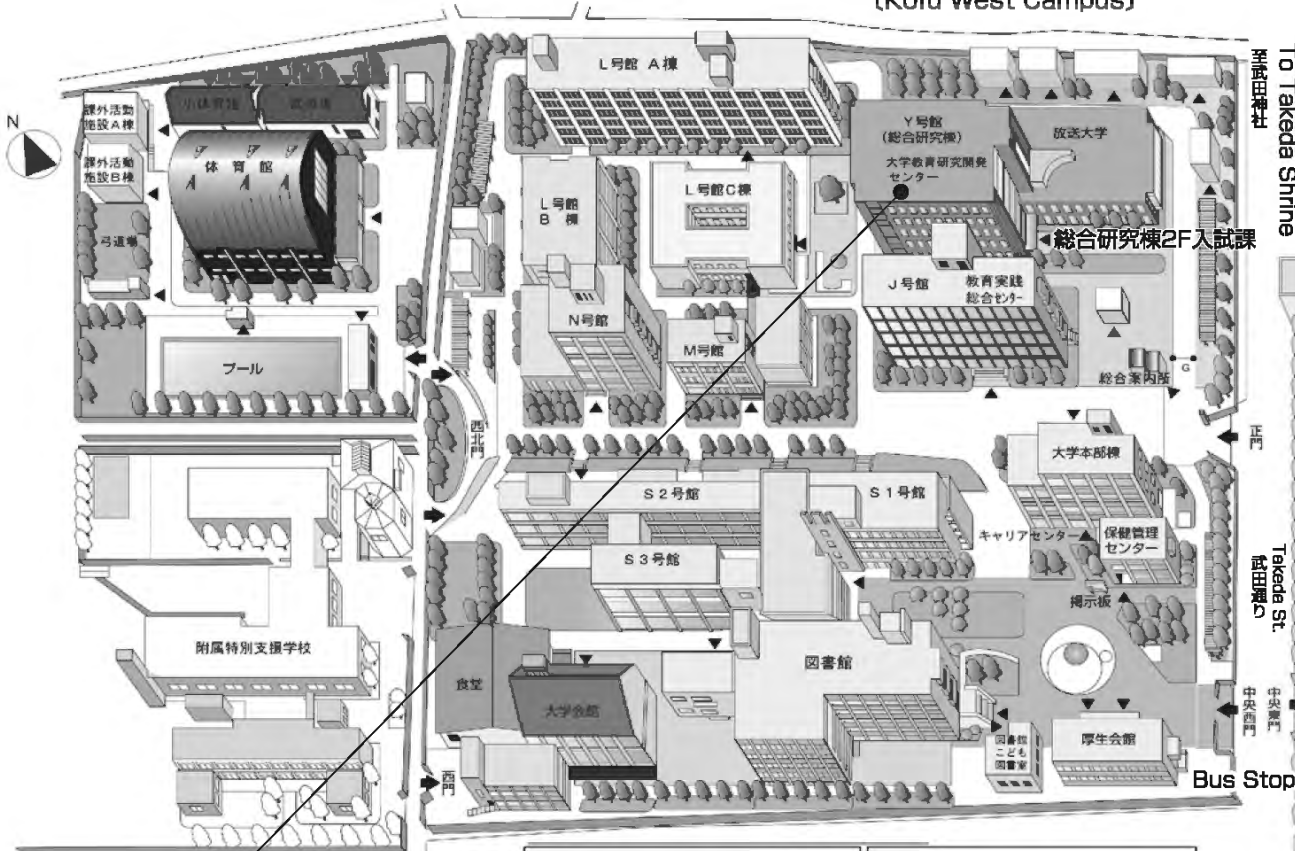
- (1) 4月(前期)入学希望者 2月末日
- (2) 10月(後期)入学希望者 8月末日

14 その他

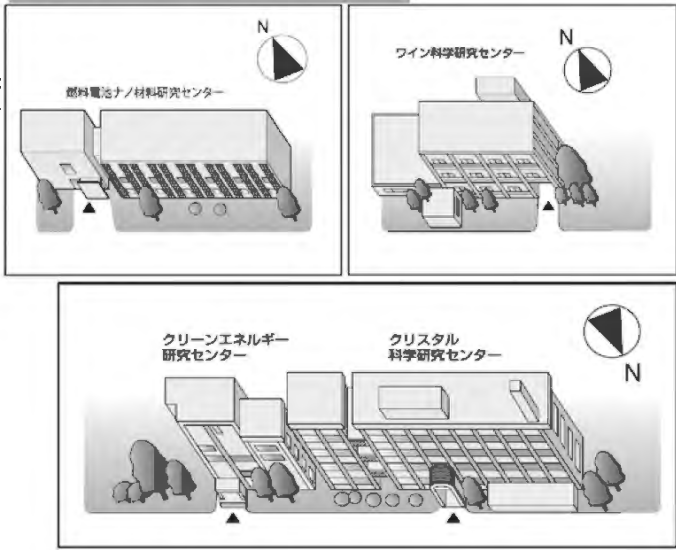
出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

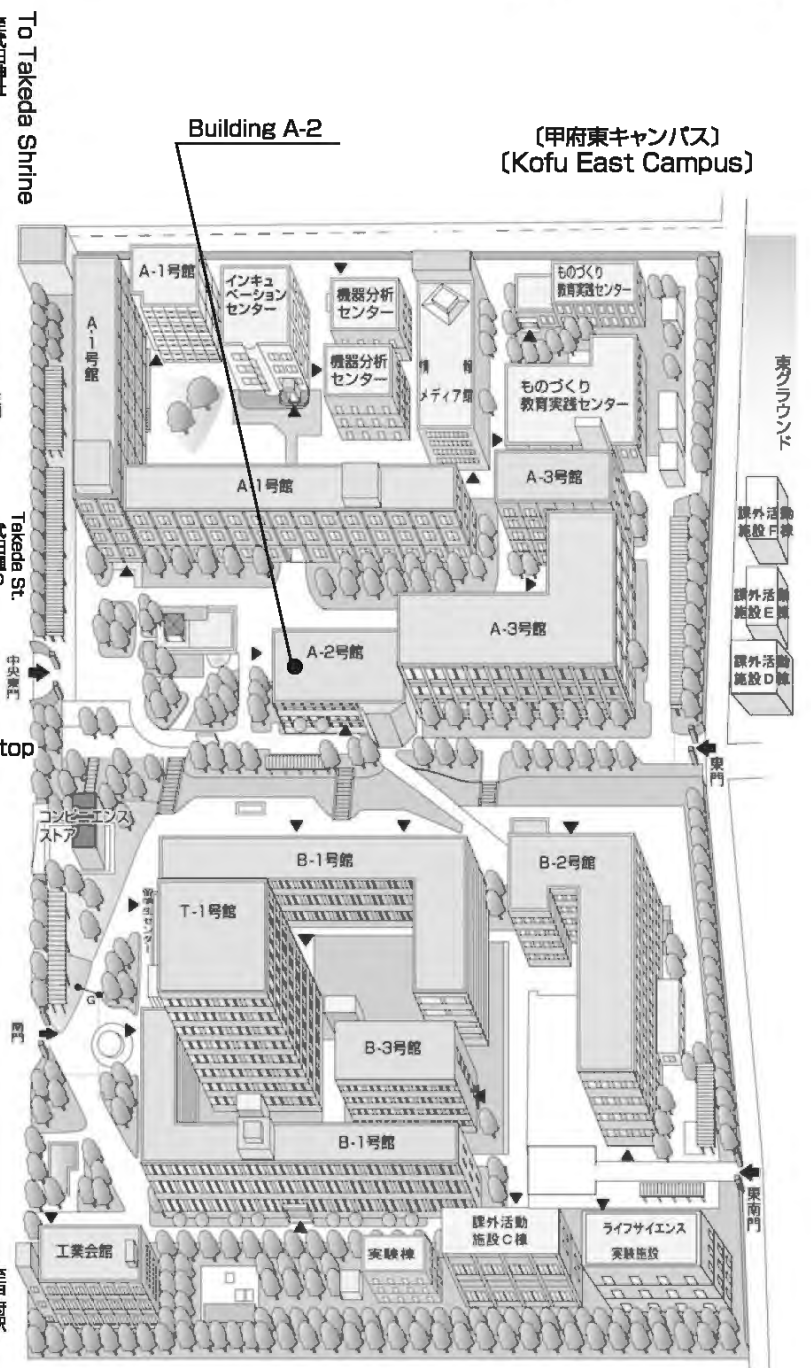
〔甲府西キャンパス〕
〔Kofu West Campus〕



Office of Admissions
Administration Building 2F



山梨大学(甲府キャンパス)建物配置図
University of Yamanashi, Kofu Campus Map



Building A-2

〔甲府東キャンパス〕
〔Kofu East Campus〕

山梨大学甲府キャンパス周辺図

University of Yamanashi, Kofu Campus Location Map

甲府駅下車、北口から徒歩約20分

甲府駅下車、北口からバス(武田神社、積翠寺行き)で約5分 山梨大学下車

Take the JR train to Kofu Station and follow the signs to the North Side Exit.

The campus is about a 20 minutes walk from Kofu Station.

Take the JR train to Kofu Station. From the bus terminal at the North Side Exit, take a bus bound either for "Takeda Shrine," or "Sekisuiji Temple." After about 5 minutes, get off at the University of Yamanashi Bus Stop.



構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用して下さい。

As there is no parking area available on the campus property, please use public transportation.